

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 6月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	パンフレットを市役所の窓口においてもらったりホームの運営上の課題などを担当者に相談するなど積極的な働きかけを期待する。	市町村との連携の強化	郵送書類なども可能な限り窓口を持参し、担当者との会話機会を増やし、(営利法人である施設にも市の所有する体育館や集会所施設の有料利用など)相談を行なう、又パンフレットなどを市役所窓口において頂けるかも相談を行なう。	6ヶ月～1年
2	2	グループホームを理解していただくためにも、近隣の方がホームを訪れやすい雰囲気作りなどの、工夫の取り組みが求められる。例えば介護相談やボランティアの受け入れなど、身近なことからの取り組みを期待する。	地域とのつながりを深める努力を行なう。但し、営利法人である当施設の宣伝に回覧や広報誌が利用されたとされないように、役員の方々と相談し、近隣住民の方々にご理解頂けるよう慎重に取り組む事を心がける。	自治会の回覧などを利用し、介護相談などにも気軽にお尋ね頂ける事や、ホームの見学やボランティアの受け入れについても案内を行ないたい。 ※ 目標欄に記載した注意項目について慎重に取り組む	3ヶ月～1年
3	4	運営推進会議の構成を現メンバーに加え家族代表、地域に自治会、老人会婦人会の代表へ参加を要請して、巾の広い意見交換ができる場作りの取り組みを期待する。	各団体の代表者の方が積極的に参加して下さるような内容の運営推進会議を行えるよう心がける	平日会議ではどの程度の家族様に協力頂けるかは疑問であるが、働きかけを行なう。近隣の代表者の方々にも積極的に案内を行う。消防署の職員様にも参加協力をお願いし、防災時の協力体制や防火対策などについてのお話をうかがえる機会を作りたい。	3ヶ月～1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。